#### 京大吉田寮 百年物語

現役最古の学生寮がたどった歴史と寮自治

吉田寮自治会と京都大学新聞社の 全面協力により、多くの一次資料 を参照して完成した、吉田寮通史 の決定版!

京都大学新聞の連載企画を再構成

- ◆1897年の京都帝国大学寄宿舎創設から、京都大学当局 による吉田寮現棟・寮食堂明渡請求訴訟が起こされた翌 年の2020年までを対象とし、その歩みをたどる。
- ◆コラム・証言などよみもの・解説も充実、写真多数収録。
- ◆卒寮生や関係者から構成される、吉田寮百年物語編集 委員会 編。



四六判·並製本 **480**頁

定価 **3,300**円(税10%込) ISBN978-4-909782-18-2

2025年7月刊行

発行小さ子社

〒606-8233 京都市左京区田中北春菜町 26-21 TEL075-708-6834 FAX075-708-6839 https://www.chiisago.jp mail: info@chiisago.jp

#### **■ご注文方法■** 小さ子社の書籍は、最寄りの書店・ネット書店で注文できます。

- (1) 書店へご注文
- (2) インターネットからご注文 小さ子社 Web ショップ・各種ネット書店をご利用いただけます。 インターネットで検索していただくか、右QRコードをご利用ください。
- (3) 下記注文書にご連絡先をご記入の上小社に FAX またはメール・お電話
  →折り返し振込先をお知らせいたします。送料別途頂戴します(1 冊発送の場合 350 円・税込)



版元ドットコム 本書詳細ページ へのリンク

FAX0	75-	-708-6839 メ	ール i	nfo@chiisago.jp	電話 075-7	08-683	4
注文書『京大吉田寮百年物語』 定価 3,300 円 (税 10% 込) ISBN978-4-909782-18-2 小さ子社 行							
冊数		お名前		メール		TEL	
		ご住所 〒					
1	₩	*公費払いの場合必要書 類をお知らせください					

## 詳細目次

### ■図面でみる吉田寮■

## 第1章 創設と移転から終戦まで

(1897年~1945年)

### 創設から一時閉舎まで

の再転換と閉舎・解体が、対象の年間行事/菊池総長による運営方針が、一切治時代の寄宿舎の年間行事/菊池総長による運営方針が育的効果を目的に寄宿舎を再開/寮自治の始まり、学風刷生寮/大学の拡充と学生気質の変容/木下総長による一時閉舎京大創立と同時に寄宿舎誕生/戦前から続く唯一の旧帝国大学学京大創立と同時に寄宿舎誕生/戦前から続く唯一の旧帝国大学学

### 一 寄宿舎移転から終戦まで

の解決/戦時下の寄宿舎生活の混乱がいい寄宿舎の歴史が始まり/寄宿舎移転問題とそまり/昭和へ/食堂の自炊制度の始まり/寄宿舎移転問題とそまり/昭和へ/食堂の自炊制度の始まり/寄宿舎の歴史が始まる/新たな寄宿舎運営/大学自治の新しい寄宿舎の歴史が始まる/新たな寄宿舎運営/大学自治の

## 第2章 戦後の混乱、増寮運動

## (1945年~1967年)

#### 戦後の混乱

―大学側から― の制定―学生側から―/寄宿舎規程の制定めぐって/自治憲章の制定―学生側から―/寄宿舎規程の制定会館返還運動/学園復興会議、荒神橋事件/松浦さんの退舎をを降ろす/自由な住処へ/二人―室制と増寮運動の開始/楽友戦後の混乱下、寄宿舎の自治を維持/研学修養・切磋団体の旗戦後の混乱下、寄宿舎の自治を維持/研学修養・切磋団体の旗

#### 増寮運動

費不払闘争 文部省の学寮運営方針の変容/全国で新方針への反発運動/寮寮の増寮と水産寮/熊野寮・室町寮の増寮と二千人寮プラン/寮の名称と「寄宿舎規程」改正運動/宇治寮・吉田西寮・女子

## 第3章 学生部封鎖、第一次在寮期限

## (1968年~1989年)

# 敢行 寮の「正常化」へ数の激減/教育面で学寮を不要とする文部省方針/竹本処分を数の激減/教育面で学寮を不要とする文部省方針/竹本処分を繋がりの中断/入退寮権に関する合意へ/寮内での対立と寮生業がりの中断/入退寮権に関する合意へ/寮内での対立と寮生財鎖解除、京大闘争へ/寄宿舎〇Bとの京大方式で対立の激化を回避/学生間の対立/三項目要求から京大方式で対立の激化を回避/学生間の対立/三項目要求から

### 第一次在寮期限

=

行完了 寮期限」の評議会決定/新寮予算の見送り/「在寮期限」の執 大学の管理強化の深まり/学寮の「正常化」へ確約の破棄/「在

# 第4章 寮空間の多様化、食堂補修・新棟建設

## (1990年~2014年)

## 寮空間の多様化 団交確約体制の再確立

と学生部再編(情報公開連絡会の開催へ)が焼失/副学長制導入約体制の再確立と新寮問題/食堂の半分が焼失/副学長制導入空間化/他大学の自治寮の支援/アーカイブズの充実/団交確へ寮資格枠の拡大と全室相部屋化/「吉田寮食堂」の自主管理

## 二 新寮獲得から現寮補修の模索へ

突然提案された一〇億円の新寮建て替え計画の大学の評価/耐震診断の実施/京大の意思決定機構の変化/進まない新寮建設の交渉/現寮補修維持方針の浮上/吉田寮へ

# 食堂補修・新棟建設の決定と歴史的価値の発見

Ξ

設置と廃止

「設置と廃止

「設置と廃止

「対していなかった/木造建造物の評価が高足史的建造物と認識されていなかった/規模補修の検討の本格化/建築基準法の制約と性を探る寮内特別委員会が発足/新棟の交渉が再開/食堂の存まる/当局による建て替え・増棟の計画案/大規模補修の実現歴史的建造物と認識されていなかった/木造建造物の評価が高

## 「第二次在寮期限」へ第5章 老朽化対策交渉の停滞から

## (2015年~2020年)

## 当局執行部の交代と交渉の停滞

山極総長体制が始まる/他理事の意向を受け交渉がストップ

## 二 「入寮募集停止」をめぐる争い

/続く入寮募集停止要請に取り次ぎ拒否を指示/吉田寮の歴史的・文化的価値の再発掘に取り次ぎ拒否を指示/吉田寮の歴史的・文化的価値の再発掘に取り次ぎ拒否を指示/吉田寮の歴史的・文化的価値の再発拡任、川添副学長の就任/情報公開連絡会の中止 学生との対話入寮募集停止の要請/山極総長に公開質問状/杉万副学長の辞入寮募集停止の要請/山極総長に公開質問状/杉万副学長の辞

### 三 全寮生への退去通告

合いの開催/「退去期限」の到来「基本方針」の発表/代替宿舎事業の推進/少人数による話し

### 四 争いは法廷へ

ちらつく訴訟と、寮側の提案/ついに提訴へ

#### ■コラム■

樹・繁澤良介) 樹・繁澤良介) 樹・繁澤良介) も11 市民と考える吉田寮再生百年プロジェクト(喜友名正保) / 9 吉田寮をめぐる予算/10近年の大学運営方式の変料の蓄積―(長谷川吉典) / 6 京大の耐震化推進(二)二度目される吉田寮、西部講堂/7 京大の耐震化推進(二)工度目される吉田寮、西部講堂/7 京大の耐震化推進(二)取り残料の蓄積―(長谷川吉典) / 6 京大の耐震化推進(二)取り残料の蓄積―(長谷川吉典) / 6 京大の耐震化推進(二)取り残料の蓄積―(長谷川吉典) / 6 京大の耐震化推進(二)取り残料の蓄積―(長谷川古典) / 6 京大の耐震化推進(二)取り残料の蓄積ー(大学) / 6 京大の耐震化が変換を変換を表表している。

### ■史料からみる吉田寮■

#### 証言

能一(松野晴美) 1 自炊の安全と調理場の改修を達成した吉田寮の自治(冨岡 1 自炊の安全と調理場の改修を達成した吉田寮の自治(冨岡 1 自炊の安全と調理場の改修を達成した吉田寮の自治(冨岡 1 自炊の安全と調理場の改修を達成した吉田寮の自治(冨岡

学生寮」と吉田寮(冨岡勝) / 1 近年の「教育寮」「国際田寮)の保存・活用(中尾芳治)/11 近年の「教育寮」「国際感じたこと(伊勢田哲治)/10「建築文化財」京大寄宿舎(吉寮が培う生活の自律性(奈倉道隆)/9 学生生活委員として寮が培う生活の自律性(奈倉道隆)/9 学生生活委員として寮が培う生活の自律性(奈倉道隆)/9 学生生活委員として寮が培う生活の自律性(奈倉道隆)/9 学生生活委員として東が培う生活の自律性(奈倉道隆)/2 吉田寮のアジア人留堂「京大最古」の建築的価値/3 戦前期吉田寮のアジア人留堂「京大最古」の建築的価値/3 戦前期吉田寮のアジア人留堂「京大最古」の建築的価値/3 戦前期吉田寮のアジア人留堂「京大最古」の建築的価値/3 戦前期吉田寮のアジア人留

### ■吉田寮関係年表■

※執筆者表記のないものは編集委員会執筆